



令和7年度 枚方市立交北小学校教育計画

枚方市教育振興計画

【教育目標】

学びあい、つながりあい、一人ひとりの未来をひらく
～個人と社会のウェルビーイングの実現をめざし、可能性
を最大限に伸ばす～

- ・確かな学力と自立を育む教育の充実
- ・豊かな心と健やかな体を育む教育の充実
- ・教職員の資質と指導力の向上
- ・「ともに学び、ともに育つ」教育の充実
- ・社会に開かれた学校づくりの推進
- ・学びのセーフティネットの構築
- ・学びを支える教育環境の充実
- ・文化スポーツなどの生涯を豊かにする体験活動の充実

学校教育目標

清く、正しく、たくましく

～知・徳・体の調和のとれた、豊かな
人間形成～

山田中校区小中一貫教育

【目標】

一人ひとりが大切にされ、つながり、学び合い、
確かな力を育む学びの創造

- ①学力保障のための体制の推進
- ②人権教育の視点に立った授業づくりと集団
づくり

めざす学校像

○学びたくなる学校

子どもたちが自ら学び、考える授業をつくり、授業のなかで子どもたちが安心して居心地のよい学校を構築する

○笑顔あふれる学校

人権尊重の精神を基盤にし、共に喜び合い、励まし合える豊かな人間性を育てる教育の推進する

○信頼される学校

地域に開かれた教育を推進し、教育公務員としての使命の自覚と服務規律上の責任に基づき行動する

めざす子ども像

○思いやりのある行動ができる子ども

清く、相手の気持ちに寄り添った優しい心の醸成

○物事をよく考えて主体的に行動する子ども

正しく、判断し、主体的に考え、行動できる力の育成

○元気でがんばりきる子ども

たくましく生きるため、最後までやり通す粘り強さの育成

めざす教師像

○子どもの人権を尊重し、思いや願いを心から傾聴し、一人ひとりの良さを認め、支援する教師

○研修に励み、お互いの学びを交流し合い、高い専門性を追求する教師

○常に自らを振り返り、子ども・保護者・地域に信頼される情熱ある教師

○同僚性を大切にし、学校組織(ワン・チーム)で課題・困難を乗り越える教師集団

学校経営の基本

- (1) 日本国憲法に則り、教育基本法及び学校教育法の基つき、豊かな人間形成をめざす。
- (2) 教職員が一人ひとりの子ども理解を深め、子どもの持つ可能性を最大限に引き出す教育の充実に努める。
- (3) 高い理想をめざして自己を律し、主体的に充実した生活を営むことができる子どもの育成に努める。
- (4) 健康で明るく強く逞しい、心身ともに健康な人間の形成をめざすとともに、自他の人権を尊重し、思いやりの心を持つ子どもの育成に努める。
- (5) 適切な教育課程を編成し、学校評価等による声を真摯に受け止め、教育課題の解決に向けた取り組みを行う。
- (6) 教職員が心身ともに健康に、協力し合いながら前向きに働ける職場づくりに努める。



令和7年度 枚方市立交北小学校 重点目標

枚方市教育振興計画

【教育目標】

学びあい、つながりあい、一人ひとりの未来をひらく
～個人と社会のウェルビーイングの実現をめざし、可能性を最大限に伸ばす～

- ・確かな学力と自立を育む教育の充実
- ・豊かな心と健やかな体を育む教育の充実
- ・教職員の資質と指導力の向上
- ・「ともに学び、ともに育つ」教育の充実
- ・社会に開かれた学校づくりの推進
- ・学びのセーフティネットの構築
- ・学びを支える教育環境の充実
- ・文化スポーツなどの生涯を豊かにする体験活動の充実

本年度目標（めざす子ども像）

自分の考えを持ち、自他を尊重しながら、豊かに表現できる子ども

山田中校区小中一貫教育

【目標】

～一人ひとりが大切にされ、
つながり、学び合い、
確かな力を育む学びの創造～

- ①学力保障のための体制の推進
- ②人権教育の視点に立った授業づくりと
集団づくり

本年度の経営の重点

(1) 確かな学力の育成

基礎学力の充実、子どもたち自身が自ら学び、考える授業、安心して発言、発表ができる授業をめざす

(2) 一人ひとりの子どもたちの人権を尊重した教育体制づくり

いじめ、不登校、日本語以外の母語を持つ児童、支援の必要な児童、様々な生活背景を持つ児童など、子どもたちの生活背景を教職員が理解し、チームとして一致した方向性で対応する

(3) 豊かな学びを支える学校づくり

学校情報を積極的に公開し、地域や保護者との協力関係を強めていく。

【重点課題】

学びたくなる学校

【学習指導】

- ・Hirakata 授業スタンダード
- ・校内研修・研究授業を充実させる
- ・PBL（課題解決学習）の考え方を取り入れた授業づくり。
- ・「教える」授業から「学ぶ」授業へ
- ・個別最適な学びと協同的な学びをバランスよく充実させる

【学力向上】

- ・すべての学習の基盤となる言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力を育成する。
- ・学ぶ力、考える力、表現する力を意識した授業づくりに取り組む。

【家庭学習の定着】

- ・計画的な家庭学習ができるように、タブレット端末や、学習コンテンツの活用を図る。

【読書活動の充実】

- ・学校司書と連携した図書館の活用
- ・読み聞かせ、絵本の広場の実施
- ・読書月間の実施
- ・並行読書を日常的に行う。

笑顔あふれる学校

【安全な学校】

- ・学校生活における様々な場面において安全な学校づくりに努める。

【組織的な生徒指導体制】

- ・いじめの早期発見、早期対応をチーム体制で行う。（校内体制の充実）
- ・様々な生活背景を持つ児童の理解を深めチームとして対応する（コア会議・ケース会議の充実）

【自尊感情の育成】

- ・児童の成長を促す指導の実践
- ・子ども自身が考え、行動する行事や取り組みを充実させる。

【ともに学びともに育つ支援教育の充実】

- ・全ての教職員が支援教育を理解し、障がいのあるなしにかかわらずともに育つ教育を教職員全員で行う。

【すこやかな体づくり】

- ・日々の体育の授業や行事を充実させ、運動習慣の確立に努める。
- ・健康の保持・増進に関心を持つ。
- ・学校教育の様々な場面で食育に関する取り組みを進める。

信頼される学校

【家庭・地域に開かれた学校】

- ・コミュニティ・スクールの充実（学校運営に地域や保護者等が主体的に参画する体制の構築を推進する。）
- ・学校だより・ブログの更新
- ・防災教育の連携

【保幼小中の連携】

- ・中学校区での共通した子ども像（山田中校区集団づくりスタンダード）
- ・小中連携した行事や研修への取り組み、生徒指導での連携
- ・地域の幼稚園・保育園・こども園と連携し、幼保こ小の架け橋プログラムを充実させる

【教育環境の整備】

- ・学校施設の安全点検
- ・施設設備の改善